

案内に着いてくれた基地NO.2のキャサリー大佐に説明を受け記念撮影。その後諸施設を廻りました。15,000人の人達が中で生活していてちょっとした町です。

学校、フィットネスクラブ、ゴルフ場、病院、ショッピングモール等々、流石、米軍、素晴らしい設備です。小火機の保管庫へ行き、ライフル、機関銃、ランチャー拳銃、狙撃銃、他装甲車両等、手に取って説明を受けました。

それから軍の最高機密で外国人及び軍関係者以外立ち入り禁止の格納庫へ行きました。外国人が立ち入るのは最初であるとのことでした。山口委員長の人脈の大きさに改めて驚きました。

その格納庫にはB-1爆撃機が駐機しており、ステルス性の機体で乗員は4名。パイロットのパレット中尉がいろいろ説明してくれてコックピットの中まで見せてくれました。そこは非常に狭い空間でした。

3人ずつに分かれて入るのがやっとです。最高速度マッハ1.4核爆弾を搭載しモスクワまで行けるとの事です。格納庫の隣は滑走路です。そこでは紈を用いた特別な訓練が行われていました。仮想敵機（青色）に対して現主力戦闘機のF-18ホーネットが4機ほとんど同時に離れて行くというものです。圧倒的な迫力と爆音でところが震える様な感動がありました。

最後に基地司令官のマイケルボウラー大佐他数名の幹部によるランチの接待を受け記念撮影をしていただきました。

二度と体験できない素晴らしい感動と出会いを設定していただいた山口委員長、スキャンピ大佐、通詞のケネディさん、基地の皆様は大いなる感謝と拍手を送ります。

第9回理事会

開催日時	平成18年3月7日（火）	11：30～12：30
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	刈岡 小林（満） 山本 梨木 佐藤（啓） 石川（友） 丸山（勝） 岡田 星野 斎藤（正） 本間（重） 山中 山口	出席者13／14（委任状3）
協議事項	1. 米山奨学生世話クラブ、カウンセラー依頼の件 フェブリ・アンドリアニ（インドネシア）長岡技術大学大学院在学 上記奨学生を世話クラブとして引き受け、高橋彰雄会員にカウンセラーを依頼 2. 新年会、恵比寿RC訪問決算報告 3. 豪雪地見舞いの件報告 3RC合同で除雪機を寄贈（1クラブ10万円） 4. クラブ旗、日章旗購入の件 20周年記念式典に合わせて購入	承認 承認 承認 承認

3月のお祝い：

誕生日		
会員	夫 人	結婚記念日

委員会報告：

- 20周年実行委員会
- 4／22「20周年記念式典」のご案内を配布してあります。全会員登録となりますが奥様はご招待いたしますので出席をお願いします。
- 「ポータルネットワーク」の登録が可能となりました。携帯電話での登録ができます、次週からパソコンを用意しますので宜しくお願いします。
- ペッツ実行委員長 次週詳細、役割分担を案内しますので宜しくお願いします。

ニコニコボックス：	7日現在累計	919,000円
-----------	--------	----------

- 刈 岡 茂 君 田中支配人卓話ご苦労様です。
- 石 川 友 意 君 ”
- 丸 山 勝 君 ”
- 中 條 耕 二 君 大新潟カントリークラブ三条コース、出雲崎コースの総支配人の田中弘会員のご入会を心から歓迎します。本日卓話ご苦労さまです。
- 早 川 龍 雄 君 今日の三条新聞の記事で日本文理高校が春の選抜大会甲子園出場の一年生投手栗山君は我社社員の子供です。好成绩を期待して！
- 笹 原 壮 玄 君 懸案の50周年を無事に終えて一段落しました。啓蟄となり、さすがに温かくなりました。今朝帰って来ましたが霧で高速が使えなく、8号線大渋滞だったそうで、私もその影響で遅れて心配しました。
- 駒 形 実 君 BOXに協力。
- 斎 藤 正 君 田中さんの卓話楽しみにしています。
- 佐 藤 弘 志 君 田中さんの卓話楽しみに。
- 本 間 重 満 君 田中弘会員の卓話楽しみです。
- 堀 川 正 幸 君 田中さんの卓話に期待して一口！
- 佐 藤 義 英 君 田中さん先日は大変御苦労様でした。本日は卓話よろしく願いいたします。
- 馬場直次郎君 ボックスに協力して
- 本間建雄美君 ニコニコBoxへ。木宮さんお世話になります。
- 斉 藤 興 一 君 あの頃を思い出します。名残雪、3月卒業シーズンです。私も遠い昔を思いだし、若く希望に満ちた頃の事です。田中さんの卓話頑張ってください。
- 山 本 賢 君 田中会員の卓話楽しみであります。
- 大 野 新 吉 君 本成寺保育園認可50周年記念式典誠にお目出度ございました。今後の益々のご発展お祈り申し上げます。
- 小 林 満 君 BOXに協力です。田中支配人卓話御苦労様です。先日は本成寺保育園認可50周年記念式典に刈岡会長の代理で出席させて頂き、大変ありがとうございました。

新入会員卓話： ゴルフ業界の現状について 田中 弘会員



この度、入会させていただきありがとうございます。

新入会員の恒例ということで卓話のお話をいただいた時に何をお話できるかと考えた時、やはり仕事関連のお話しかできないなと思いゴルフ業界の現状についてお話させていただくことにしました。そのことでゴルフ業界に対する皆様のご理解とご協力をいただきたいと思います。

皆様ご存知の通りバブル経済が終焉して13年～14年経過したと思いますが、ゴルフ業界は接待ゴルフなどが激減したあおりをもろに受けてピーク

時の平成4年以降年よっての増減はありますが、今日まで入場数は減少傾向を続けております。

全国的な傾向をゴルフ場数と入場者数および売上高の推移からお話しさせていただきます。

ゴルフ場数については、平成元年の1,722に対して平成11年が2,421とこの10年間で700コース増加しておりますが、平成16年現在では2,453と最近5年間では微増にとどまっており逆にここ1～2年は若干減少傾向にあります。

入場者数については、平成元年の89,963千人に対してピーク時の平成4年が102,325千人、平成11年が93,228千人、平成16年が85,307千人とピーク時の83%の入場者数となっている。売上は平成4年の2兆円弱から平成16年には1兆2,000億円弱となり、ピーク時の60%弱にまで落ち込んだ。

ゴルフ人口を見るとかつて1,500万人近く数えましたが、今や1,000万人割れ寸前の状況であるといわれております。

県内に目を向けてみますと、県連加盟コース37クラブ未加盟コース（18H以上）を含めると42クラブでございます。

入場者（連盟加盟コース）についてはピーク時の平成4年は1,348千人、平成11年が1,200千人、平成16年が1,076千人とピーク時の80%に落ち込み、さらに昨年は1,047千人となり一昨年7月に7.13水害、10月に10.23中越地震があったにも拘らず昨年は19年振り大雪ということもあり各ゴルフ場ともオープンが大幅に遅れさらに入場者が減少した。

県内ゴルファーの年齢構成も70代以上5%、60代が23%、50代37%、40代20%、30代11%、20代に至っては3%強となっており、次世代ゴルファーの育成が急務となっております。また、県連加盟37クラブ中19コースが過去に経営破綻しており、直近1年間では5件発生致しました。その中には、県内でも有名な中峰ゴルフ倶楽部、フォレストゴルフクラブが含まれております。

大新潟カントリークラブ三条コースにおいては、昭和51年8月に開場し、入場者のピーク時の平成2年が41,000名、平成11年が34,000名、平成16年は7.13水害および10.23中越地震の影響をともに受けて29,000名と平成に入って初めて3万人を切ってしまい、ピーク時の70%となってしまいました。昨年は、19年振りの大雪により本オープンが4月中旬になりましたが、入場者数は前年よりはやや持ち直し32,000名弱の結果で終わりました。しかし、従来の緑営時代には出来なかった、設備投資70,000千円を何とか実施できました。今後も計画的に機械の入替、設備の改修を行っていく予定で

ございます。しかし、当クラブの会員年齢分布が、70才以上16%、60代31%、50代36%、40代が13%、30代5%、20代1%と年齢層が非常に高くなっており、若い世代への入替が急務の課題となっております。当アコーディア・ゴルフは現在国内95コースを営業中ではありますが、将来的には運営受託を含めまして200コースを目指しております。先程からお話しさせていただいている次世代ゴルファーの取り込みとしては、40才未満の方への優遇制度、インターネット予約、乗用カート導入によるセルフプレー、早朝・薄暮プレーなどを実施しております。

また、クラブハウスでのゴルフ用品の量販店並の品揃えと販売価格さらに全国グループコースでのポイントカードによる自動チェックインおよびポイントによる割引等を実施し、売上を伸ばしております。

さらに、当コースでも本年は会員サービスとしてビデオによるスイング診断などを予定しております。

コースについても、難易度の高いバンカーの廃止・レディスティの新設・カートパスの変更などプレイヤーの利便性を考慮し改修を進めていきたいと考えておりますので、是非とも大新潟カントリークラブをご利用いただきたいと思います。

先ほど、新潟会長からゴルフの上達する秘訣はないかとの質問がございましたが、そういう秘訣があったら自分が知りたいことですが、やはりよく言われるたくさん練習したくさんゴルフ場に通うことに尽きると思います。

最後になりますが、岡本綾子プロがジュニア育成について聞かれ「ゴルフはマナーとエチケットがあればできる。そして、これが出来る人はどこへ出てもすばらしい人と見なされる」人間性の育成とともに、ゴルフを教えていきたいと語っているそうです。今日参加されている方でゴルフを経験のない方は是非始めていただき、また、ご自身のお子様方・お孫さんのいる方はお孫さんにもゴルフを勧めていただき、人間形成に役立てていただくことをお願いしまして、本日の卓話を終わらせていただきます。御静聴ありがとうございました。

国際理解月間： 「グアム米軍基地」視察旅行（参加者数 会員12名・ご夫人7名）

日程 3／4（土）～3／7（火） 新潟発着の直行便にて

3／6（月）米軍アンダーソン基地視察及び米軍関係者との交流パーティー実施

3月4日雪の新潟空港を出発し、グアム島へ到着、5日は三々五々グアムの休日を楽しみました。3月6日朝7時アンダーソン軍曹が迷彩服姿で迎えに来られ、軍専用のダークブルーのバスに乗り、30分程で基地のゲートに着きました。

ゲートの前はジグザグの障害物が置かれ、武装した数名の門衛が車の下まで検査しており、その中にスリムな若い美人の女性兵士がおり男性メンバー（北RC）は注目していました。その近くに電工看板があり、Mr. YAMAGUCHI. SANJO. NORTH. ROTARY. CLUB. WELLCAMEという文字が出ていました。基地に入るとまっすぐにベトナム戦争に参加したB-52の機体が我々を待っていました。